

特色ある読書推進活動の紹介

令和7年5月23日発行 福島県教育庁県北教育事務所



県北地区の「読書ボランティア」紹介！



今回紹介するのは、伊達市保原町を中心に活動する「読み聞かせボランティア・夢ネットワーク」さんです。4月に開催された「絵本寄席」は、子どもも大人も、新しい絵本の世界を楽しめるように工夫して企画された内容でした。始めに、絵本の読み聞かせを行い、その後、同じ絵本の内容に合わせた「漫才」や「落語」を聞いて、絵本の世界に親しむことができました。



当日は、開場と同時に満席になりました。コロナ禍で開催できない時もありましたが、通算11回目の開催です。参加者の皆さんも、とても楽しみにしている様子で、初回から、すべての回に参加しているという方もいらっしゃいました。



はじめは、会場を暗くしブラックシアターによる「きんのおのぎんのおの」の読み聞かせです。

「きんのおのぎんのおの」をもとにした漫才で、子どもから大人まで楽しめました。



次に、絵本の「ヘンゼルとグレーテル」の読み聞かせを行いました。



「ヘンゼルとグレーテル」の話をもとにした落語で、会場が盛り上がりました。



読み聞かせ
ボランティア・
夢ネットワーク
より

平成13年から学校での読み聞かせや絵本作りワークショップ等、全世代に向けて、地域とのつながりを大切に、地域の協力を得ながら活動してきました。当時参加していた子どもが、今では親世代となって参加してくれています。今後も、子どもたちの健全育成のため地域を巻き込んで活動を継続していきます。